

朝日小学生新聞

ピックアップ
自動ロボが
商品をお届け
3面



2面 おすすめ名作3冊

4面 薩摩硫黄島をたずねて

8面 戦国野菜



じゅうなんざい せんざい
柔軟剤・洗剤
などの

かお くる こ
香りで苦しむ子もいます

頭痛・腹痛
かゆみ…

香料がふくむ化学物質で発症

いいにおいと思って使う柔軟剤や洗剤が、まわりの人につらい思いをさせている場合があります。香料にふくまれる化学物質が、頭痛や腹痛などを引き起こす「香害」です。学校でも苦しんでいる子がいます。(中田美和子)

「まわりの理解がないと、よくなるらない」

今年、小学校に入った女の子は、香りがこもった場所にいると顔や手足がかゆくなるといいます。症状が数日続くと、おなかや痛くなったり熱が出たりすることも。保育園では大きな扇風機を回して空気を入れかえてもらったり、柔軟剤をひかえるようほかの子たちの保護者に呼びかけてもらったりしました。学校に相談して座席を窓ぎわの一番前にしてもらい、ほかの



イラスト・山本正子

持ち回りで洗濯する給食当番のかっぱぼう着などから柔軟剤のにおいがして、苦しむ子がいます



さまざまな柔軟剤が並ぶ売り場—東京都内
写真はどちらも朝日新聞社

「使う量を守って」

柔軟剤のにおいについては、国民生活センターにも多く相談が寄せられます。パッケージにある「香りの強さの目安」を参考に、決められた量を守って使うことを呼びかけています。厚生労働省や文部科学省など五つの省庁は「その香り 困っている人がいるかも?」というポスターを作り、注意と関心をはらうよう求めています。



柔軟剤の容器にある「香りの強さの目安」

「今年、小学校に入った女の子は、香りがこもった場所にいると顔や手足がかゆくなる」といいます。症状が数日続くと、おなかや痛くなったり熱が出たりすることも。保育園では大きな扇風機を回して空気を入れかえてもらったり、柔軟剤をひかえるようほかの子たちの保護者に呼びかけてもらったりしました。学校に相談して座席を窓ぎわの一番前にしてもらい、ほかの

症状に幅／反応のしくみは、まだわからず

香りが原因で体の具合が悪くなるのは、化学物質過敏症の症状です。こうした患者さんを長くみてきた高幡会大西病院(高知県四万十町)の院長、小倉英郎さんは、ここ10年、子どもが発症するきっかけは衣服に使われる洗剤や香料入りの柔軟剤が多いといいます。

香料の化学的な物質が空気中に広がり、それを吸いこむことで頭痛や下痢、せき、鼻血などの症状が出ます。ひどくなると、他の化学物質にも反応するようになってしまいます。「症状は人によって幅があり、反応のしくみは、まだよくわかっていません」と小倉さん。

「100%思っている人 増えてほしいな」と

化学物質過敏症は1990年代、建物や家具などに使う接着剤や塗料で起きる「シックハウス症候群」が問題になりました。規制されてシックハウスの問題は減りましたが、柔軟剤などでの発症は増えています。症状が出る人は一部ですが、小倉さんは「何でもない人にも、体にはいとはいえない」といいます。

校舎の改修をきっかけに、化学物質過敏症を発症した小学6年生の女の子は、ペンや消しゴムなどのにおいもため、防霉マスキをつけて学校に通っています。「私のようにつらい思いをする人が増えてほしくない」と話しています。

15世紀に大航海をして新大陸に到着したイタリヤの探検隊は、ある人から「だれだ、航海すれば大陸を見つかるよ」といわれ、「この卵を立ててみてくださ」と答えます。だれもできないうちに、コロンプスは卵の殻を割って立ててみた。すると、卵は立って立ててみた。最初にするのは難しいということも「コロンプスの卵」といいます。コロンプスも知らなかったことがありました。生卵はそのままでも立つのです。表面のわずかな凹凸を利用してバランスを取ると立てることが出来ます。ゆで卵をコマのように回転させると、大体の卵は初めに横に回って、やがてたてに回転をします。卵の独特の形が関係しています。卵の殻の厚さが関係しています。しくみも解き明かされています。▼当たり前と思われていることでも「ほんとうにそうかな?」と考えることの大切さを卵が教えてくれます。

無料お試し読み受付中!
朝日小学生新聞の次は、
朝日中高生新聞
週に1回なので、
いそがしい
中学生にぴったり。
asagaku.com/chuko/shidoku.html